

リフトバック時、接触事故！

バック時、後方の安全確認を！

フォークリフト後進時 シートシャッターセンサーに接触し破損

1. 発生日時 2016年9月5日(月) AM06:15頃
2. 発生場所 石川県加賀市新保町口1番1 OO株式会社 栗津工場
3. 事故当事者 所属：株式会社OO 職種：リフトマン (Y氏)
 年齢：32歳 勤続年数：11年 経験年数：11年
 保有運転技能講習：フォークリフト運転免許(免許取得後11年)
4. 事故概要
 社員区分：■正社員 □期間社員 □派遣社員 □その他()
 作業名：カウン (名古屋オフィスで請負)
 作業・安全標準書の有無：□有 ■無
 9/5(月) AM6:00頃 OO 栗津工場に到着し、ドライバーはトラックで待機する。
 AM6:05頃 •OO搬運屋内に荷降ろしをする為、専用パレットの準備を開始(リフトマンY氏)
 専用パレット1枚を最初に運搬内に配置(運搬内にて荷卸しOK確認済み) ①-①
 空パレットより3段積されている専用パレットを3枚・2枚・3枚の順に、3往復にて運搬。
 1回目、2回目はパレットを段積で運搬し、3回目は吊钩元2段先端に1枚押し運搬実施。
 (パレットは旧型と新型の二種類あるが段積みされている状態では区別ができない)
 AM6:15頃 •4tフォークリフトにて8枚2列にて並べ、1枚旧型用パレットがあった為、②-②
 入替する際パレット2枚をフォークリフトに押し、切り返ししながら後進した際、シャッターに接触し
 わずとチャックガイドを損傷させた。(Y氏) 写真①・②
 *OO駐地様に不具合報告。
 AM6:40頃 •携帯メールにてOO事務所へ不具合写真の送付と報告(Y氏)
 AM8:25頃 •コマツ物流 中部物流部 西出様に不具合報告(Y氏)

5. 状況写真 (写真がない場合ポンチ絵でも可)



6. 事故の原因
 - フォークリフトで後進時に周囲後方の確認不足
 - 後方に十分なスペースがあったのに直進にて後方にバックしないで、バックでそのまま工場から出ようとした。
 - 運搬内は狭いのに4tフォークリフトを使用した事。(他に2.5t, 3tがあった)
 - 吊钩のみパレットを並列に2枚押し吊の高さを調整せずに後進した為、後退範囲が広くなり目測を誤った。
 - 1枚種類の違う専用パレットを並べてしまい入替え作業が発生したこと
 - 荷卸し場所が変更になってから数日しか経っておらず慣れない作業環境であった

7. 事故への対応 (9/5(月))

AM06:15	事故発生
AM06:40	当リフトマンよりOO事務所へメールで写真送付
AM08:00	OO事務所にてメール確認
AM08:30	OOリフトマン(Y)さんより中部物流部西出さんへ連絡
AM08:40	中部物流部 西出S.より名古屋オフィス請負G長へ連絡
AM08:45	請負G長より安全担当 天倉S.へ状況連絡
AM08:55	請負G長より岩崎へ連絡
AM09:05	岩崎よりOOへ連絡し詳細確認
AM09:10	岩崎よりOOOO部長に電話で報告とお詫びをする
AM10:30	中部物流部 安全担当伊藤主査にOOへ向かって頂く
AM10:40	請負G長と岩崎でOOへ向け出発
PM14:20	OOへ到着しOO取締役とOO安全担当と面談しお詫びをする
PM14:40	OO担当者と現場検証を実施(中部物流部 伊藤主査も途中から合流頂く)

上長の対応
 所屬部長 後進時の後方確認不足による事故が発生させて頂き誠に申し訳ありません。リフト操作作業のある協力企業への増量要及び
 周囲確認の徹底を促して参ります。
 所屬員長 物損事故を起こしてしまい、誠に申し訳ございません。作業環境の変化によりKYが不十分でした。一連作業の手順書を
 作成し、協力会社に配布して手帳とおりに作業してもらうように徹底して参ります。